



医療法人
岡村一心堂病院

よりよい医療を
地域の人々に

岡山市東区西大寺南 2-1-7
Tel 086-942-9900
URL : <http://www.isshein.or.jp/>
E-mail : info@isshein.or.jp



365日 リハビリテーション

作業療法士 小原 謙治

<はじめに>

患者さんの早期リハビリテーションが途切れなく、より充実したものになるようにと、平成22年8月から入院患者さんを対象に土、日、祝日も休みなくリハビリテーションを実施しています。休日の勤務体制は理学療法士、作業療法士合わせて2名で、対象患者さんは「発症から間もない急性期から回復期で集中したりハビリにより効果を期待できる方」「毎日の関わりによる効果が期待できる方」を中心とさせていただいています。

<365日リハビリの意味は？>

- ・ 休日でもリハビリの開始ができます。以前であれば「週明けからリハビリをしましょう」が必要に応じて即日対応することができます。
- ・ 入院治療の場合、休日でも医療や看護が休むわけにはいきません。リハビリテーションにおいても同様であり、「休日前にできていたことが、休日明けに困難になった」など、休日の間の能力低下への心配がなくなります。

<早期にリハビリを開始する意味は？>

- ・ 「廃用症候群」の予防が第一にあげられます。廃用症候群とは、簡単に言うとベッド上安静により生じる筋力低下、心肺機能の低下、認知機能の低下などです。

<おわりに>

「365日リハビリ」には賛否両論ありますが1年間の実績を積んだ結果、「毎日実施することの効果は高い」「早期から継続したりリハビリが可能」というメリットの方を強く感じています。しかし、毎日リハビリを行うということは、担当以外の療法士が治療にあたるという機会が多くなります。

担当療法士以外が患者さんを受け持つ場合、いくつか問題が生じますが、その点についても対策を講じています。「療法士間の情報共有」に関しては、カンファレンスを毎朝実施し、患者さんの問題点や方向性を明確にし、かつ共有しています。また、当院では病棟カルテが電子化したことにより情報が容易に閲覧できます。

「平等なリハビリテーションの提供」については、各療法士の自己研鑽に頼らざるを得ませんが、当院の療法士は、それぞれ年間を通じて県内外の研修会に参加し、その内容を院内に持ち帰り知識や技術を共有しながら、リハビリテーション医療の方向性を確認しています。「療法士の質」が以前にも増して求められるようになり、個々のみならず、部署をあげて取り組んでいますので、担当者療法士以外でも安心してリハビリテーションが受けられます。

リハビリテーションを取り巻く環境は、ここ数年で劇的に変化しています。以前では考えられないような事が制度化されたり、求められたりしています。「365日リハビリ」もその一つです。時代や皆様の要望に応じた「リハビリテーション」を提供できるよう最新の知識や技術を取り入れ、それを実践できるよう努力してまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。

